

## 庁舎建設基本設計書(案)に対する パブリックコメントを募集!

市では、令和2年度に策定した基本構想及び基本計画に基づく「稚内市庁舎建設基本設計書(案)」について、市民の皆さんからご意見を募集しています。

◆**募集期限** 令和4年2月18日(金)まで

◆**対象者**

- ・本市に住所を有している方
- ・本市に事務所または事業所を有している方
- ・本市に存する事務所または事業所に勤務している方
- ・本市に存する学校に在学している方

◆**提出方法**

- ・郵便、FAXまたは電子メールで提出してください。
- ・様式は問いませんが、必ず住所と氏名を明記してください。
- ・法人その他の団体は、所在地、名称、代表者氏名を明記してください。

【**郵 送**】 〒097-8686 稚内市中央3丁目13番15号  
稚内市建設産業部都市整備課 宛

【**F A X**】 0162-24-2719

【**電子メール**】 toshiseibi@city.wakkanai.lg.jp

※メールは、本件に対するご意見であることがわかるように明記願います。

◆**公表資料の閲覧方法**

- ・市ホームページのほか、市役所や沼川・宗谷支所、各地区活動拠点センターで閲覧することができます。

◆**提出されたご意見の取り扱い**

- ・住所と氏名を除き、意見の概要と意見に対する市の回答を市ホームページで公表します。公表を希望されない場合は、その旨明記願います。
- ・提出いただいた個人情報については、他の目的で利用しません。

◆**問い合わせ** 市都市整備課都市計画グループ ☎23-6460

## 宝くじは地域に貢献しています

潮見第二町内会では、一般財団法人自治総合センターの一般コミュニティ助成事業により、町内会活動等で使用する太鼓などの備品を整備しました。



この事業は、同センターが宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源とし、地域のコミュニティ活動を促進し、その健全な発展を図るとともに、宝くじの普及広報を目的に行われています。今回の整備によって、コミュニティ活動がさらに盛んになり、地域の活性化に寄与することが大いに期待できます。

品 名	数
桶胴太鼓	10台
桶太鼓用折りたたみ三柱台座	10個
桶太鼓ケース	10個
ブロックアイススライサー	1個

■整備した「桶胴太鼓」



問い合わせ/市企画調整課計画経営グループ ☎23-6187

## 公立保育所が統合し 4月から新しくスタート!

令和4年3月末で閉所となる「市立港保育所」は、4月から「市立白樺保育所」と統合し、新しくスタートします。

民間による認定こども園の開設や、2つの公立保育所を一カ所に統合し、保育士を効果的に配置することで、白樺保育所の低年齢児の保育枠を拡大し、待機児童の解消を進めます。

### ●定員

白樺保育所の利用定員は100人で、これまでと変更はありませんが、3歳児から5歳児の受け入れ定員を調整し、低年齢児の受け入れを拡大します。

年齢	定員	増減
0歳児	12人	6人増
1歳児	16人	4人増
2歳児	18人	6人増
3~5歳児	各18人	16人減
合計	100人	±0

### ●保育時間等

これまでと変わらず、午前7時から午後6時までを原則とし、午後7時までを延長保育とします。また、3歳児以上で行っている「縦割り保育」を「年齢児保育」に変更します。

### 《施設の整備》

#### ◆保育室の増築

低年齢児の受け入れを拡大するため、増築を実施

#### ◆セキュリティ強化

内側玄関を自動ドア化し、電気錠に変更

#### ◆保育ICTの導入

保護者の利便性向上と保育士の事務的業務の負担軽減を図るため、ICT化システムを導入

### ◎システム内容(予定)

- ・保育所から保護者の皆さんへ、緊急時の連絡などを配信
- ・登所および降所の管理
- ・欠席や遅刻、お迎え連絡の受付
- ・行事予定やお便り配信

※導入するにあたり、事前登録や操作等については、改めて保育所から保護者の皆さんに説明します。なお、システムの利用は無料ですが、スマートフォンやパソコンの通信料は自己負担となります。

### 問い合わせ

市こども課育成グループ ☎23-6530



## 晴れて大人の仲間入り

1月9日(日)、サフィールホテル稚内で、令和4年の「成人式典」が執り行われました。

昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症対策として、マスクの着用や検温、手指消毒を徹底し入場。華やかな振り袖やスーツに身を包んだ新成人225人は、これまで育ててくれた両親や恩師への感謝の気持ちを胸に、社会人としての第一歩を踏み出しました。

## 1年の無火災を願い!

1月7日(金)、稚内消防庁舎前では、稚内消防署員や稚内消防団員など、およそ140人が参加して「消防出初式」が挙行されました。

観閲式では、近江消防長が管理者を務める工藤稚内市長に対し、開式報告を行ったあと、消防長を先頭に整列する署員と団員を観閲点検しました。式の最後には、はしご車に掛けられたくす玉を前に参加者全員で手締めを行い、今年一年の安全を願いながら、火災や災害から市民を守る決意を新たにしていました。

